

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

### 《試料・情報の利用目的及び利用方法》

#### ●研究の名称

連携充実加算による情報提供と抗がん薬フォローアップシートの利活用が保険薬局薬剤師による患者フォローアップに及ぼす影響について

#### ●研究の対象

調査対象患者は、2022年10月1日～2024年3月31日の期間に、当院において外来がん化学療法を施行された患者さんを対象とします。

#### ●研究の目的

当院では、病院薬剤師と保険薬局薬剤師が協働して、外来で抗がん剤治療を行っている患者さんに関わっています。この薬剤師による患者さんへの関わりを充実させるために、病院薬剤師から保険薬局への情報提供方法の刷新と、保険薬局薬剤師が利用する抗がん薬フォローアップシートの改訂を行いました。そこで、これらの取り組みが、薬剤師による患者さんへの関わりにどのような影響が及ぼされたかを調査することとしました。

#### ●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2025年2月28日まで

#### ●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

### 《利用する試料・情報の項目》

#### ●試料：なし

#### ●情報：年齢、性別、がん種、レジメン名、連携充実加算の算定件数と算定取得率、保険薬局からの情報提供件数、副作用の発現状況、保険薬局からの情報を基に薬剤師が医師へ提案した件数

なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。

### 《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

### 《利用する者の範囲》

●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 薬剤部 加藤 良隆

《試料・情報の管理について責任を有する機関の名称》

京都第二赤十字病院

《試料・情報の利用の停止（受付方法含む）》

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の《問い合わせ先》にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

《問い合わせ先》

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：薬剤部 加藤 良隆

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）